

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	09 04 04	中期総合計画主要施策番号	3-08	担当課	部・課	林務部森林づくり推進課		
事業名	県単治山事業(県単【治山】)				内 線	3261		
					E-mail	shinrin@pref.nagano.lg.jp		
実施期間	S29 ~	根拠法令等	県費単独治山事業実施要綱					
実施方法	県が直接実施					国庫・ 県単	県単独公共	

事業の概要等	目的(必要性)	公共治山事業の採択要件を満たさない小規模な災害発生箇所における復旧、または応急対応、既存の治山施設の機能維持を実施し、県民の安全・安心な暮らしを確保する。
	対象	保全対象区域内の地域住民
	目指すべき姿	災害発生時の応急対応や復旧整備を行うとともに、既存の治山施設の土砂除去や修繕など、計画的な維持管理を行うことにより、県民生活の安全・安心な暮らしを確保する。
	事業内容	災害発生時の応急対応、既設治山施設の土砂除去や補修等、施設の機能を維持向上するための管理工事、小規模災害発生箇所の整備を行う。 (補助率：【県】10/10)

事業コスト	区分	単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 (H24への繰越額：99,449千円) 1箇所当り平均工事期間1年
	最終予算額 (A)	千円	493,254	583,543	277,592	
	決算額 (B)	千円	359,355	484,094		
	B(H24はA)のうち一般財源	千円	43,026	71,665	51,592	
	概算人件費	人	20.63	15.74	16.71	
	概算事業費 (B(H24はA) + C)	千円	530,935	614,075	415,583	
事業実績	成果指標・活動指標内容	単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 「H23完了箇所：122箇所」 (効率指標算出式) 概算事業費 / 実施箇所数
	事業実施箇所数(活)	箇所	145	155	105	
	<効率指標(単位当りコスト等)> 事業1箇所当り事業費	千円 / 件	3,662	3,962	3,958	

事業の成果	事業の目標(H23)	事業成果・評価	評価区分
	・災害発生時の応急対応や復旧整備を131箇所で行い、山地災害の復旧を図る。 ・既存の治山施設の土砂除去や修繕など、計画的な維持管理を24箇所で行う。	・131箇所(100%)で復旧工事を行い、山地災害箇所の復旧が進んだ。 ・維持管理が必要な24箇所(100%)で対策工事を実施した。	b 期待どおり

事業の課題	区 分	判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定 の 説明	・H18年7月からH23年5月豪雨災に至るまで、山地に係る土砂災害の発生は増加傾向にあり、また、老朽治山施設の増加から、事業のニーズは高い状態で推移している。 ・国の補助の対象とならない治山事業や施設の維持管理は知事が行うこととなっており、県関与を見直す余地はない。
	県の関与を見直す 余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		
	事業改善(有効性・ 効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり		

総合分析等	総合分析(今後の課題、取組方針等)	・被災箇所への緊急対応については概ね期待どおりの成果が得られており、今後も引き続き早期復旧に努めていく。 ・施設数は年々増加し、老朽化も進行することから、維持管理工事の計画的な実施について検討する必要がある。
	特記事項	